

PRESS RELEASE

December 6, 2016

## 開催発表

この度、株式会社ヨウジヤマモトは、「YOHJI YAMAMOTO / モード写真」を開催します。

### 展覧会概要



会期：2016年12月17日（土）～2017年1月15日（日）

時間：12:00 - 20:00（最終入場は閉館30分前まで）

休館日：2016年12月29日（木）～2017年1月4日（水）

会場：代官山ヒルサイドフォーラム

（〒150-0033 東京都渋谷区猿楽町18-8）

入場料：[一般] 1000円、[学生] 500円

主催：株式会社ヨウジヤマモト

企画協力：一般社団法人日本芸術写真協会

協力：ヒルサイドテラス

### YOHJI YAMAMOTO / モード写真

ファッション写真は「時代を映す鏡」と呼ばれるが、Yohji Yamamoto のモード写真がこれまでその既成観念に囚われることはなかった。

「人が橋の上に立っているとしよう。流れてくる水を見ながら次に何が流れてくるか、それに眼を吸いつけさせるのがモードだとすれば、流れてくる水へのその川向きの視線になるものではなく、たちまち（いま）でなくなってゆく時間のそのフェイズに眼を据える。（いま）という瞬間を、山本はしばしば刹那と表現するが、そういう気分で、壊れゆくもの、消えゆくものとして、いまにふれているのだろう。言ってみれば、やまもとは後ろ向きに未来のほうを向いている。」

「たかが服、されど服」 鷺田清一

30年前のものでも新しく見える、時代を感じさせない山本耀司の服は、様々なファッション写真家達の眼をとおして世に送り出されてきました。モード写真界に新風を吹き込んだ Nick Knight (ニック・ナイト), Craig McDean (クレイグ・マクディーン), David Sims (デヴィッド・シムズ), Inez van Lamsweerde & Vinoodh Matadin (イネス・ヴァン・ラムスウィールド&ヴィノード・マタディン), Peter Lindbergh (ピーター・リンドバーグ), Max Vadukul (マックス・ヴァドゥクル) や、国内外で活躍する日本人写真家では田原桂一、広川泰士、山本豊らが、山本耀司とのコラボレートによるキャンペーン写真を手掛けています。

本展では、こうした写真家達のオリジナルプリントやポスターなどを一同に展示。さらには、ウィム・ヴェンダース (Wim Wenders) によるドキュメンタリー作品やランウェイをもとに制作された映像作品、伝説として今でも語り継がれている99年のウエディングコレクションなど、写真、映像、音楽の領域を横断し、常に時代のその先へと広がる山本耀司のクリエイションを紹介します。

ぜひ、この機会に「YOHJI YAMAMOTO」のヴィジュアル・ワールドをご堪能ください。



「YOHJI YAMAMOTO / モード写真」



「YOHJI YAMAMOTO / モード写真」

©Yutaka Yamamoto

#### お問い合わせ / Contact

一般 / General: [info@fapa.jp](mailto:info@fapa.jp)

プレス / Press: [yy-pr@yohjiyamamoto.co.jp](mailto:yy-pr@yohjiyamamoto.co.jp)